

○14番 安部愛依咲君

今元中学校3年、安部愛依咲です。私は、まず、給食時間の延長について質問します。

私の学校の給食時間は、準備も含めて約30分あります。その中、給食時間内に食べ終わらないことがよくあり、クラスメイトや先生の一部の間で、給食時間を長くしてほしい、という声が挙がっています。また、給食時間が短いと食べ残しが増えてしまったり、早く食べようとして噛まずに食べる生徒が増えて、体に悪影響が出ると考えています。だから、給食時間の延長を検討してほしいです。

具体的には、授業や部活動の時間に影響を出さないために、朝の登校時間を5分早めることで、時間を補てんし、給食時間を5分延長してほしいです。朝の5分であれば、他の活動への影響を最小限に抑えられると考えています。

○後半議長 荒木優丞君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

安部議員、ご質問ありがとうございます。給食時間についても、もっとゆっくり食べられる時間がほしい、という意見や、食べ残しや健康への影響まで考えて、提案をしていただいたことを大変うれしく思います。

学校給食は、栄養バランスの取れた食事を提供するだけでなく、食事のマナーや食文化について学ぶ大切な時間でもあります。そのため、子どもたちが落ち着いて、よく噛んで食事ができる環境がとても重要だと考えています。

一方で、給食時間を含めた学校生活の時間割は、授業時間や休みの時間、登下校の時間などを総合的に考えながら、各学校が教育課程に基づいて設定しております。そのため、市全体で給食時間だけを一律に延長することは難しい面があります。

また、ご提案いただいた登校時間を5分早めて、給食時間を延長するというアイデアについて、いいアイデアだと思っております。ただし、通学方法など、登校手段には学校ごとに様々な事情があるために、実施には各学校ごとに慎重な検討が必要であります。

まずは、学校の中で検討することが望ましい内容ですので、例えば、生徒会活動を通して、給食時間のあり方について協議をしたり、学校に相談してみたりしてはどうでしょうか。

教育委員会としても、給食時間について、校長先生方と協議をしてまいりたいと考えております。以上であります。

○後半議長 荒木優丞君

安部議員。

○14番 安部愛依咲君

貴重なご答弁、ありがとうございました。次の質問に移ります。

次に、行橋市内の部活動の地域移行について質問します。近年、日本では教員の数が減少してきています。これは福岡も例外ではありません。調べた結果、福岡では300人以上の教員が不足していることが分かりました。教員の数が減ることは、部活動の指導者の数も減ることにつながります。

そこで、私は、部活動の地域移行が必要だと考えました。地域移行を行うことで、先生方の負担が減り、地域の人との交流も深まると思います。また、経験者に来てもらうことで、生徒がより専門的に部活に取り組めると考えています。調べてみると、この行橋市でも部活動の地域移行が少しずつ進められていることが分かりました。そこで、現在はどこまで地域移行が進んでいるか、状況を教えてほしいです。

○後半議長 荒木優丞君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

ご質問ありがとうございます。教員不足や先生方の働き方、そして部活動の地域展開について自分で調べていただき、行橋市の取り組みについても関心を持っていただいたことは、大変うれしく思っております。

行橋市では、生徒が将来にわたってスポーツや文化芸術活動を続けられる環境を整えるとともに、教員の働き方改革を進めるため、部活動の地域展開に取り組んでいます。

現在は、学校や関係団体、保護者などで構成する行橋市部活動改革検討委員会において、地域展開に向けた基本方針やスケジュールについて協議を進めているところであります。現在、国が計画している令和13年度までの休日の地域展開完全実施に向けて、行橋市でもいくつかの部活動で先行実施し、その取り組みを検証しながら、地域展開クラブを順次増やし、休日の部活動について、原則全ての部活動で地域展開を目指していきます。

地域展開では、先生方だけでなく、地域のスポーツ、文化団体や経験豊かな指導者の皆さんにもご協力いただき、生徒が専門的な指導を受けながら、安心して活動できる環境を整えていきたいと考えています。

行橋市では、これからも生徒が好きな活動を続けられるよう、学校や地域の皆さんと力を合わせて部活動改革を進めてまいります。以上であります。

○後半議長 荒木優丞君

安部議員。

○14番 安部愛依咲君

地域クラブ活動が始まった後も、生徒がより楽しく活動できるように、市ではどのよ

うな取り組みを進めていく予定ですか。

○後半議長 荒木優丞君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

追加のご質問にお答えしたいと思います。

地域クラブ活動では、これまでの学校ごとの部活動にはない新しい魅力を広げていきたいと考えております。例えば、学校の枠を超えて、他校の生徒と一緒に活動することで、新しい仲間と出会い、交流を深めることができます。また、地域で活躍している指導者や地域の方々と関わることで、様々な経験や考え方に触れる機会も増えていきます。

さらに、これまで学校の部活動にはなかった、例えばBMXやダンスなど、新しいスポーツや文芸活動など、多様な種目に挑戦できる環境づくりも進めていきたいと考えております。

市としては、生徒の皆さんの声を大切にしながら、誰もが参加してよかった、もっと続けたいと思える地域クラブ活動となるよう、活動内容の充実や環境づくりに取り組んでまいりたいと考えております。以上であります。

○後半議長 荒木優丞君

安部議員。

○14番 安部愛依咲君

前向きな回答を、ありがとうございました。できる限り早くの実現を期待します。

以上で質問を終わります。ありがとうございました。